鳳凰トピックス
2016
11月号

学校法人 希望が丘学園
鳳凰高等学校
〒897-1121
鹿児島県南さつま市
加世田唐仁原1202
0993-53-3633
Fax 0993-52-7974
http://www.hooh.ed.jp
info@hooh.ed.jp
メディカルシステム科
総合福祉科
看護学科基礎課程
普通科文理コース
普通科特進コースⅠ類
普通科特進コースⅡ類
看護学科専門課程
0993-53-2443
Fax 0993-53-2447
附属 加世田しらうめ幼稚園
附属 鴨池しらうめ幼稚園
㈱ 加世田自動車学校

男女テニス圧勝

県高校新人戦

川畑香織3冠達成

10月に行われたテニスの鹿児島県高校新人大会で、鳳凰チームは男女とも団体戦で優勝したほか、個人戦シングルス・ダブルスでも鳳凰勢が上位を独占し、圧倒的強さを発揮した。中でも女子の主将川畑香織（2年特進Ⅱ類）は団体・単・複で3冠を達成して存在感を示した。

41校が参加した男子団体戦で、鳳凰チームは決勝までの全5試合をストレート勝ちし、昨年逃した優勝旗を取り返した。山﨑広耀主将（2年特Ⅱ）は「序盤から積極的に攻めて隙を作らなかった。九州選抜でも優勝を狙いに行く」と意識が高い。

23校参加の女子団体も、鳳凰勢が圧勝。ただ蘭牟田監督は「全国上位を狙うには課題も多い」と、県内敵無しにも浮かれた様子を見せなかった。

優勝した男子団体登録メンバー　（知覧テニスの森）
（前列左から）浦本・羽生・原田・木口屋
（後列左から）田中監督・市田・羽生・八郷・石橋・山﨑

優勝した女子団体登録メンバー　（加世田運動公園）
（前列左から）高城・田上・佐藤・桑原
（後列左から）蘭牟田監督・大津・林田・岡﨑・立石・川畑

【団体戦＝男子】
▽2回戦 鳳凰5－0鹿高専
▽3回戦 鳳凰3－0加治木
▽準々決勝 鳳凰3－0鶴丸
▽準決勝 鳳凰3－0出水
▽決勝 鳳凰3－0鹿工
○山﨑8－1下田
木口屋7－2奥田
羽生（打ち切り）東福
○石橋8－1塘
○浦本8－1川崎
原田園田
八郷7－4岡元（打ち切り）

【団体戦＝女子】
▽2回戦 鳳凰5－0出水
▽準々決勝 鳳凰3－0国分
▽準決勝 鳳凰3－0鹿実
▽決勝 鳳凰3－0鹿中央
○岡崎8－2下田
桑原6－5重田
高城（打ち切り）亀田
○大津8－6元山
立石5－0川添
佐藤（打ち切り）上栗
○川畑8－0外薗

【個人戦】
◎男子シングルス
▽優勝 山﨑広耀（2年特Ⅱ）
▽準優勝 石橋成依（同）
▽3位 浦本大将（同）、八郷克（1年特Ⅱ）

個人単優勝の山﨑広耀選手

◎男子ダブルス
▽優勝 石橋成依・浦本大将
▽3位 木口屋飛翔（2年特Ⅱ）・原田俊佑（同）
◎女子シングルス
▽優勝 川畑香織（2年特Ⅱ）
▽準優勝 岡﨑亜美（同）
▽3位 大津あかり（同）・桑原有未（2年文理）
◎女子ダブルス
▽優勝 岡﨑亜美・川畑香織
▽準優勝 大津あかり・桑原有未
▽3位 田上慧（1年特Ⅰ）・佐藤有優（1年特Ⅱ）

▲「県代表で国体に出場し、全国レベルの選手のゲーム運びが勉強になった。今大会は攻め急がず、守備中心で、チャンスを待った」と語る、3冠達成の川畑香織選手。

実用数学検定で金賞

昨年度の実用数学検定グランプリで優秀な成績を収めた学校に贈られる賞のうち、最高の金賞を本校が受賞した。昨年度は高校部門で述べ1880校が受検。その中から3校に贈られる団体賞の一つ。

授与式は10月8日、日本数学検定協会理事・事務局次長の登石明紀氏が本校を直接訪れ、全校生徒が集合する体育館の全体朝礼の場で行われた。学校を代表して普通科文理コース3年の西元茜さんが受賞（写真）。同氏は「高いレベルの検定受検者が増えており、ぜひ今後も継続してほしい」と讃えた。

新生徒会役員決定

生徒会役員の任期満了に伴う改選が9月に行われ、新会長に総合福祉科1年の飯伏海人君（南九州市別府中出身）が選出されたほか、文化部や体育部、風紀部などの役員を含む全15名の熱行部員が決定した（写真）。任期は10月1日から翌年9月末日までの1年間。新役員は西校長から任命証を受けた後、早速文化祭に向け活動を開始した。

▽生徒会長 飯伏海人（1年福祉）▽副会長 鬼塚亮太（2年福祉）川野零旺（1年文理）▽書記 吉満佑晟（2年看護）、堀川瑠璃奈（同）▽会計 前田海斗（1年看護）、川田藍海（同）▽文化部長 湯之前祭李（2年MS）、副部長 東匠真（2年看護）、補佐 別府ほの美（1年文理）▽体育部長 小坂歩未（2年MS）、副部長 野田美咲（2年看護）、補佐 村松寛太（1年看護）▽風紀部長 大村彩花（2年看護）、副部長 嶋村佳怜（1年看護）、補佐 村松寛太（1年看護）

「一笑健明」な賑わい

60周年記念 文化祭

「一笑健明～Dreamみんなに勇気と笑顔を」をテーマに、創立60周年を記念する文化祭が10月28日と29日に行われ、様々な催しもので校内が活気に包まれた。

舞台の部が体育館で催された初日は、吹奏楽部の演奏や合唱部の歌のほか、演劇、映像放映などに加え、記念行事の特別プログラムとして卒業生の民謡披露も行われた。

2日目は模擬店がグラウンドにオープンし、多数の来場者で賑わい、活気のある一日となった。

文化祭ポスターコンクールで最優秀賞に選ばれた荒田玲生さん（3年特Ⅰ）の作品。

天気に恵まれた文化祭2日目は、どこの模擬店も行列ができるほどの賑わいを見せた。
10月29日＝本校グラウンド

▼卒業生が民謡披露

加世田女子校時代の平成7年に音楽保育科を卒業した吉冨（旧姓＝井、写真左）今日子さんが、母校の文化祭で初めて民謡を披露した。幼い頃から民謡を習っていた吉冨さんは卒業後、全国の民謡大会に出場し、数多くの入賞やグランプリを獲得してきた。

この日は長年の友人で津軽三味線奏者のプロ高橋浩寿さんと来校。

吉冨さんは高橋さんの迫力あるバチさばきにのって「津軽じょんがら節」や「牛深ハイヤ節」を館内に響き渡るほどの声量で披露。わずか40分足らずの持ち時間だったが、多くの生徒たちは初めて聴く生の津軽三味線の激しさと、民謡歌手の声量のすごさに息をのむほど圧倒され、館内が一時静まりかえるほどだった。

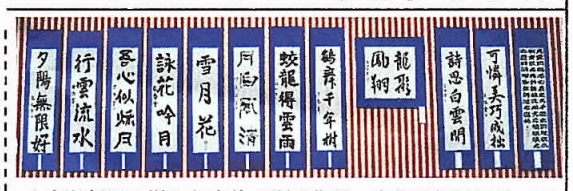
決勝進出 逃す

女子バスケット部

第47回全国高校選抜優勝バスケットボール大会鹿児島県予選（10月15日～17日、県体育館ほか）に2回戦から出場した本校女子チームは前評判通りの快進撃を展開したが、準決勝でれいめい高校に9点差で敗れ、初の決勝進出を逃した。

関係者はチーム状態や組み合わせから「県大会初優勝」の可能性もあると見ていたが、決勝戦まであと一つのところで夢を絶たれ、県を征することの難しさを改めて感じさせられる結果となった。

▽2回戦 鳳凰120－43種子島▽3回戦 鳳凰80－42鹿児島実▽準々決勝 鳳凰66－54樟南▽準決勝 れいめい60－51鳳凰



▲書道部員の様々な書体の展示作品。文化祭初日にはステージでみごとな書道パフォーマンスも披露した。

▲ESS同好会では、夏休みに福岡の国際交流プログラム（JICA九州、2泊3日）に参加した3人が、多くの外国人と交流した体験をもとに、途上国の医療や環境の現状について発表した。医療分野に関心を持つ3人は、多くの情報を将来に活かしていきたいと語った。
（左2人目から順に篭原莉子さん、南伊織さん、川平真穂さん、ともに2年文理）

新商品発開 お茶しゃぶセット

メディカル3年

▲メディカルシステム科3年生が南さつま市の肉の販売加工業者コワダヤの「黒豚」と、お茶の松山園の粉末緑茶をコラボした新商品を売り出した。鍋の沸騰したお湯の中に緑茶を入れ、黒豚をしゃぶしゃぶで食べる「お茶しゃぶ」。ほのかなお茶の香りがして、さっぱり感が増すという。注文は文化祭終了後も受け付けている。

献血・手浴・ドクターカー

看護学科専門課程

▲手浴コーナー　▼献血

◀緊張のこりをほぐす手浴マッサージに400名以上が訪れた。

また恒例の献血は、献血車2台が終日フル稼働し、採血者126名、実献血者は90名に上った。

武道館前には、鹿児島市の米盛病院の協力でドクターカーが展示公開され、多くの見学者が集まった。

フリーマーケットで熊本・大分地震災害復興支援

▲生徒会執行部とボランティア部が共同で、生徒や保護者から提供して貰った不要品を販売し、復興支援金に充てた。売上金と寄付金の合計はおよそ35,000円になった。

◀紙細工で作った日光東照宮陽明門。緻密な作業を丁寧に続けた1年9組の労作。中尊寺金色堂や首里城なども作った。